

令和2年度 岡谷市教育委員会基本方針（学校教育）

■ 『学校教育スローガン』

生き抜く力と創造力、知的好奇心溢れる心豊かなひとづくり

おかや子育て憲章及び岡谷市教育大綱に掲げた教育理念のもと、少子高齢化、グローバル化が進む現代社会の中で、一人ひとりの個性、人格、人権を尊重しながら、個々の能力、適性に応じた教育を推進し、魅力と活力ある学校づくりを推進します。

更に、知識を基盤としながら、思考力・判断力・表現力などの知識を活かす能力を高め、自ら主体的に学び、たくましく生き抜くことのできる力を養います。



■ 「学校教育 4つの重点」

1 未来を切り拓く確かな学力の定着

- 基礎基本の学力の定着と思考力・判断力・表現力及び学びに向かう力の醸成
- グローバル社会に対応する人材の育成
- ICTを活用した学習の研究・実践

2 地域に根ざしたふるさと学習の推進

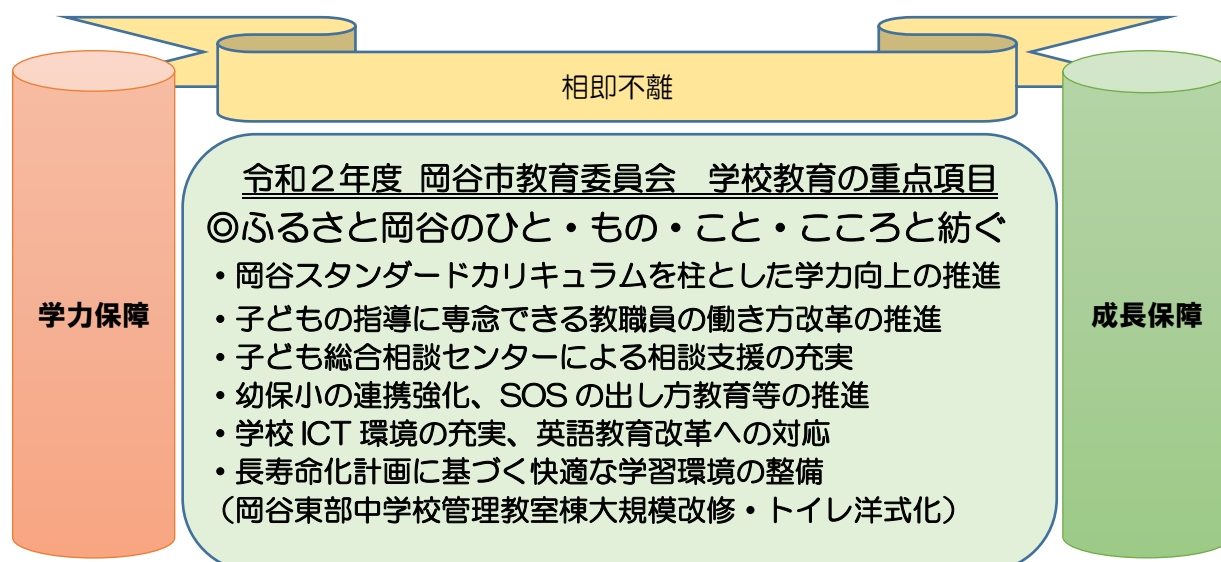
- 岡谷スタンダードカリキュラムの推進
- 地域に開かれた学校づくりの推進
- 家庭教育の支援

3 自立と共生につながる豊かな心と健やかな体を育む教育活動の充実

- 人権教育・道徳教育の充実
- 特別支援教育の充実
- 困難な悩みを抱える児童生徒への支援
- 高等学校以上の教育との連携
- 体力向上と健康教育の推進

4 笑顔で安心して学べる教育環境の整備

- 安全・安心の教育 検討
- 学校施設・設備の充実（学校施設の長寿命化計画の推進）



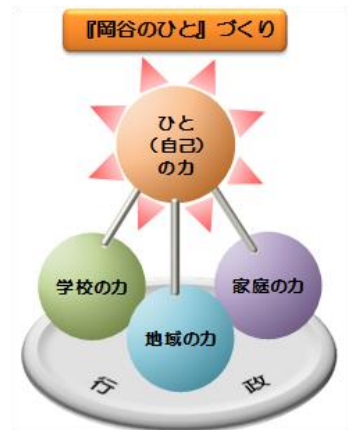
令和２年度 岡谷市教育委員会基本方針（生涯学習）

■ 『生涯学習スローガン』

歴史と文化を礎に、自ら学び続け、地域で輝くひとづくり

おかや子育て憲章と第２期岡谷市教育大綱及び第６次岡谷市生涯学習推進計画に掲げた教育理念のもと、生涯にわたり学び続け、地域に根ざす『ひと、もの、こと、ところ』の資源を活用しながら、郷土を愛する心を醸成し、未来を切り拓く力を養います。

「岡谷のひとづくり」を推進するため、生涯学習分野におけるめざすひとづくりの姿「人間像」を、『歴史と文化を礎に、自ら学び続け、地域で輝くひとづくり』とし、次の４つのポイントに重点的に取り組みます。



■ 「生涯学習 ４つの重点」

１ 生涯を通じた学びの推進

生涯学習に関する情報の発信より、市民の学習意欲の促進と、市民ニーズに応じた講座や時代の変化に応じた知識、技能を獲得する機会の充実に努めます。

また、生涯学習の指導者の発掘、確保に努めるとともに、学習グループや各種団体の活動を支援します。

２ 青少年の健全育成

家庭や学校、地域の団体と連携し、青少年が自主的、主体的に地域活動に参加できるようになるために、多様な体験活動や団体活動の機会を提供します。

３ 読書の推進

子どもから大人まで広く市民が読書に親しみの持てる環境を整えます。特に、子どもたちの読書習慣の定着を図るため、市立岡谷図書館と学校等施設との連携や、ボランティア団体などとの協働により、子どもの発達段階に応じた読書の機会提供と普及啓発に取り組みます。

４ 家庭・地域の教育力向上

子どもたちが人間性豊かに育つことができるよう、家庭、学校、地域と連携して、保護者を応援するための学習講座の開催や、親同士が交流できる機会を提供し、家庭と地域の教育力向上の支援に努めます。

岡谷市学びの紡ぎ応援プラン基本目標キーワード

自ら学ぶ 地域で活かす 未来へ紡ぐ

令和２年度岡谷市教育委員会 生涯学習の重点項目

- ・豊かな人生を紡ぐ“岡谷学”講座の開催
- ・岡谷市リーダーズ倶楽部発足２０周年記念の特集番組の制作
- ・ファーストチョイスブック事業による本を選ぶ楽しみの創出
- ・美術考古館における特別企画展の開催
- ・文化財の保護と活用

令和2年度 岡谷市教育委員会基本方針（スポーツ）

■ 『スポーツスローガン』

親しみ、挑戦し続ける、たくましい心と体のひとづくり

岡谷市教育大綱の教育理念のもと、はつらつ岡谷スポーツプラン（第2次岡谷市スポーツ推進計画）に基づき、生涯にわたりスポーツに親しみ、すべての市民が「する」「みる」「ささえる」ことで多様な形でスポーツに関わり、スポーツを通して心と体を養い、はつらつとした暮らしを送ることができるように、次の4つのポイントに重点的に取り組みます。



■ 「スポーツ 4つの重点」

1 市民ひとり1スポーツの実現

生涯にわたって運動・スポーツに取り組めるように、スポーツ団体やスポーツ推進委員などと連携しながら、幅広い年齢層の市民や障がい者が楽しく参加できる各種教室、大会などの多様なスポーツ機会の充実を図り、健康を志向したスポーツ活動を推進します。

2 競技力の向上

全国大会などの誘致や競技力向上のための教室、大会を開催します。また、全国大会で活躍できる選手の育成を支援するとともに、スポーツ指導者の養成を推進します。

3 子どものスポーツ機会の充実

学校体育の活動の充実をはじめ、子どもたちの成長期に合わせた体力向上プログラムを充実し、基礎体力の向上を目指します。また、子どもたちがスポーツを始めるきっかけづくりとなるように、多様なスポーツ教室を提供します。

4 スポーツ環境の整備・充実

市民一人ひとりが安全で快適なスポーツ活動を行えるように、スポーツ施設の長寿命化を計画的に進め、安全・安心な環境を整備します。

はつらつ岡谷スポーツプラン基本理念

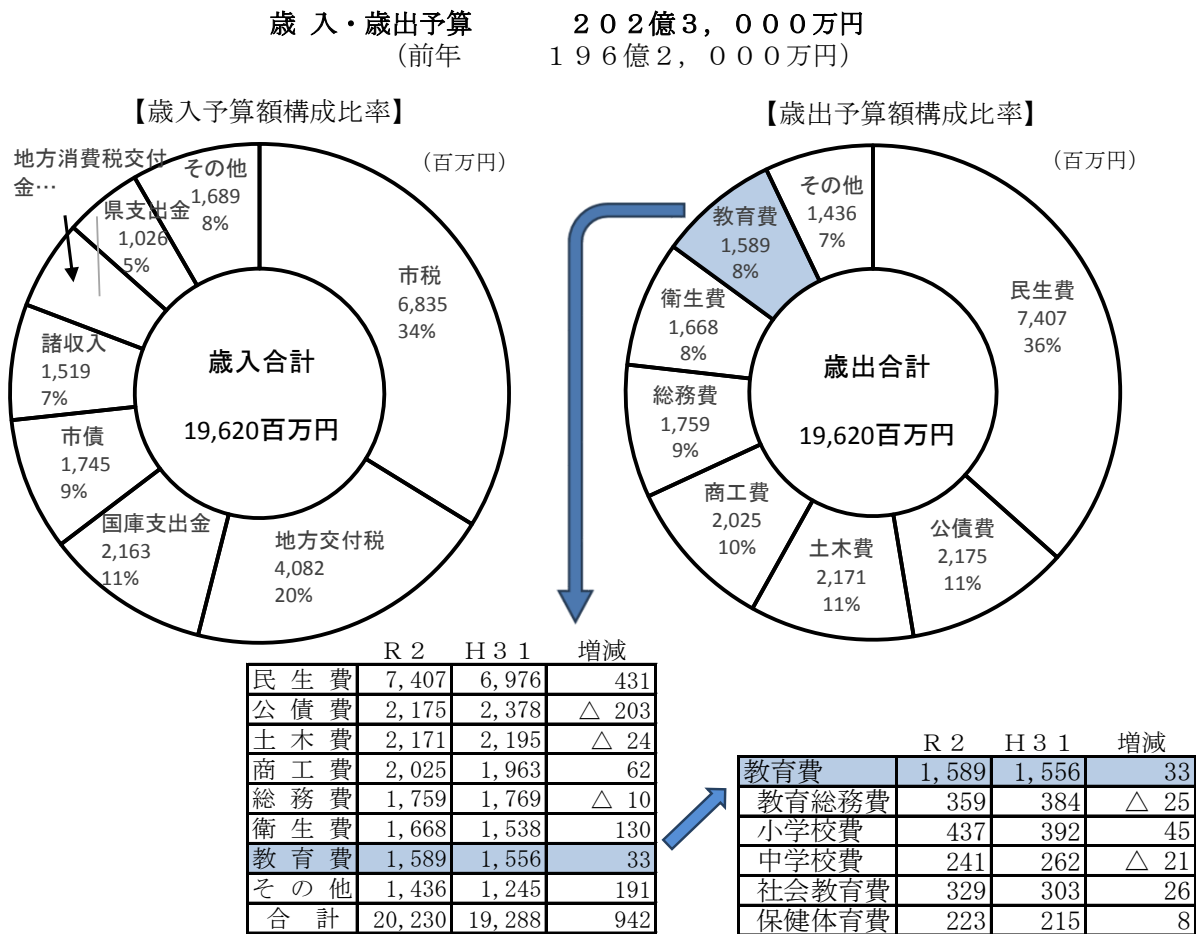
スポーツに親しみ 夢と感動が生まれるまち

令和2年度岡谷市教育委員会 スポーツの重点項目

- ・ ライフスタイルや多様なニーズに応じたスポーツ活動の推進
- ・ 「おかやキッズ運動大好き事業」による子どもの体力及び運動能力の向上と運動好きな子どもの育成
- ・ 高齢者のスポーツに取り組むきっかけづくりの後押し及び健康に対する意識高揚の推進
- ・ 安全・安心な施設管理を図るための長寿命化に向けた施設整備の推進

教育委員会所管予算

(1) 令和2年度岡谷市一般会計当初予算



「岡谷市教育大綱 教育理念」

☆自立し、共生し、創造性溢れる『岡谷のひと』づくり☆

令和2年度 教育委員会関係主要事業予算

◎チーム岡谷による学力推進事業	10,976 千円
拡充 ◎教員働き方改革推進事業	3,217 千円
◎ふるさと岡谷に学ぶ学習の推進事業	2,428 千円
◎やってみよう！「おかやキッズラボ」事業	183 千円
◎子ども総合相談センター事業	17,509 千円
◎特別支援教育推進事業	38,329 千円
◎聞いて！気づいて！わたしのサイン事業	440 千円
新 ◎幼保小接続期連携事業	266 千円
拡充 ◎外国語授業支援事業	27,225 千円
拡充 ◎就学援助拡充事業	50,574 千円
新 ◎安全で快適な学習環境整備事業（学校施設バリアフリー化）	1,700 千円
拡充 ◎岡谷子ども未来塾（放課後の中学生学習支援事業）	1,500 千円
◎若手アーティスト育成事業	178 千円
◎特別企画展開催事業	1,330 千円
◎豊かな人生を紡ぐ“岡谷学”講座	63 千円
新 ◎岡谷リーダーズ倶楽部発足20周年記念番組制作業務負担金	385 千円
新 ◎ファーストチョイスブック（セカンドブック）事業	38 千円
◎旧林家住宅保存改修事業	3,400 千円
◎遺跡緊急発掘事業	41,239 千円
新 ◎スポーツ施設整備事業	6,189 千円
◎スポーツ＆健康 高齢者運動促進事業	50 千円
◎スポーツ大会開催事業	2,824 千円
◎スポーツきっかけづくり事業	3,164 千円
◎おかやキッズ運動大好き事業	2,394 千円
◎おかやスケート振興事業	3,831 千円
◎スポーツ振興事業	1,200 千円
◎通学路交通安全対策事業（土木費 計上）	17,800 千円

令和 2 年度 教育部主要事業

第 1 0 款 第 1 項 第 2 目 事務局費

[予算書 P 152～P 155]

【教育総務課】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
通学路交通安全対策事業	・平成 3 0 年度に実施した、第 3 次通学路合同点検に基づき、対応が必要と判断した小学校の通学路 3 3 箇所及び、令和元年度に通学路安全対策実施計画に追加された 8 箇所のうち、令和 2 年度は、市道 1 5 箇所の安全対策を実施する。	※土木費にて計上 (1 7 , 8 0 0)
チーム岡谷による学力向上推進事業	・学校教育の専門的な事項の指導が行える主任指導主事を昨年度に引き続き配置し、学力向上アドバイザーと連携して、各学校の学力向上に向けた取組に対して助言・指導等を行い、児童生徒の学力向上を図る。 全国学力・学習状況調査の結果分析や独自の分析に基づく課題の検証等をもとに、各校における取組を総合的に支援する。	1 0 , 9 7 6
〔拡充〕 教員働き方改革推進事業	・教員が授業づくりや児童・生徒への指導に専念できる環境を整備するため、教員の働き方改革をさらに推進する。昨年度から導入した部活動指導員の配置については、各中学校 1 名から 2 名に拡充し、教員の負担軽減を図る。	3 , 2 1 7
ふるさと岡谷に学ぶ学習の推進事業	・地域資源を活用した岡谷ならではの学習スタイル「岡谷スタンダードカリキュラム」の実践を通して、岡谷の『ひと・もの・こと・ところ』に学び郷土を愛する心を育む「ふるさと回帰」の教育を推進する。 学校を核とした地域創生に向け、地域と学校が連携・協働して岡谷のひとづくりを進める。	2 , 4 2 8

「やってみよう！おかやキッズラボ」事業	・夏休みなどの長期休業中、小学生を対象に、教員OBなどの地域人材を活かして学習支援を行うことにより、学習意欲の維持または高揚を図るとともに、学力向上を目指す。 ・また、長期欠席傾向にある児童に対し、学校やフレンドリー教室に替わる学習の場となり得ることから、学校への登校意欲を引き出すきっかけを作る。	183
子ども総合相談 センター事業	・関係機関、幼保小中との連携を図りながら、長期欠席児童生徒の対策や就学支援など、子育て・子育てに関する総合的な相談支援をチームで行う。 ・相談体制の充実を図る。 ・正規職員2名、嘱託職員5名 ・スクールソーシャルワーカー 1名 ・心の教室相談員 4名	17, 509
特別支援教育推進事業	・地域の教育的資源を有効活用しながら、特別支援教育の充実を図り、児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた教育を推進する。 ・岡谷田中小学校のLD等通級指導教室に引き続き複数の職員を配置する。 ・一定の基準に基づき、特別支援教育支援員を適正に配置する。	38, 329
「聞いて！気づいて！わたしのサイン」事業	・「SOS の出し方に関する教育」として、小学6年生及び中学1年生を対象に悩みを打ち明けることの大切さを学ぶための授業を行い、学校職員の理解を深めるための研修を行う。 ・学校生活を含む日常生活全般での不適応を予防または早期発見するため、児童生徒への学校生活等のアンケートを小中学校全学年で行う。 ・小学1～2年：Q-U（楽しい学校生活を送るためのアンケート） ・小学3年～中学3年：アセス（学校環境適応感尺度）	440

〔新規〕 幼保小接続期連携事業	小学校への入学に際し、保育園などでの遊びや生活を通じた学びと育ちを基礎として、子ども達が主体的に自己を発揮し、新しい学校生活を作り出し、小1プロブレムなどの予防や解決につなげる。 ・幼稚園・保育園等及び小学校の代表者による委員会を立ち上げ、連携しながら、児童の発達や学びの状況に関する情報や支援方法を共有する機会を持つ。 ・小学1年生を対象に、学習の基礎となる「読み」の能力を高めるための指導パッケージを取り入れる。	266
--------------------	--	-----

第10款 第2項 第1目 学校管理費

[予算書 P156～P159]

【教育総務課】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
〔拡充〕 外国語授業支援事業	・新学習指導要領に基づき、令和2年度から本格実施となる外国語教育の充実に対応するため、小中学校に配置しているALTを1名増員し外国語授業の時間数増加への支援や教員の負担軽減を図る。	17,325

第10款 第2項 第2目 教育振興費

[予算書 P158～P159]

【教育総務課】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
〔拡充〕 就学援助拡充事業	・経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者に対し支給している就学援助費について、新たに校外活動費を対象に加え、経済的支援が必要な家庭のさらなる負担軽減を図る。 ・就学援助費 20,360 千円 ・特別支援教育就学奨励費 3,216 千円	23,576

第 10 款 第 3 項 第 1 目 学校管理費

[予算書 P 160～P 163]

【教育総務課】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
〔拡充〕 外国語授業支援事業	・新学習指導要領に基づき、令和2年度から本格実施となる外国語教育の充実に対応するため、小中学校に配置している ALT を1名増員し外国語授業の時間数増加への支援や教員の負担軽減を図る。	9, 900
〔新規〕 安全で快適な学習環境整備事業 (学校施設バリアフリー化)	岡谷東部中学校の大規模改修に伴い、バリアフリーに配慮した施設整備とするため、エレベーターの設置に向けた実施設計を行う。 ・岡谷東部中学校管理教室棟 エレベーター設置実施設計委託料 1,700 千円	1, 700

第 10 款 第 3 項 第 2 目 教育振興費

[予算書 P 162～P 163]

【教育総務課】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
〔拡充〕 就学援助拡充事業	・経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者に対し支給している就学援助費について、新たに校外活動費を対象に加え、経済的支援が必要な家庭のさらなる負担軽減を図る。 ・就学援助費 23,204 千円 ・特別支援教育就学奨励費 3,794 千円	26, 998

第10款 第4項 第2目 放課後子ども健全育成費 [予算書 P164～P165]

【教育総務課】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
〔拡充〕 岡谷子ども未来塾 (放課後の小中学生学習支援事業)	・ 苦手科目の解消、学習意欲の高揚、及び家庭での学習習慣形成を図るため、中学2年生を対象に、教員OBなどの地域人材を活用し、放課後に英語・数学の学習支援を行う。 ・ 令和2年度は、小学5年生を対象に加え、夏休みに算数の講座を試行的に実施する。	1,500

岡谷市育英基金

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
育英資金奨学金貸付金	・ 大学進学者への入学準備金及び大学・短大・専修学校等進学者への奨学金貸付制度 ・ 卒後帰郷者に対する一部免除制度及び医師養成課程進学者に対する免除制度により、地域を担う人材確保につなげる。	36,776

第10款 第4項 第4目 美術考古館費

[予算書 P166～P169]

【美術考古館】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
美術考古館 若手アーティスト育成事業	岡谷市出身、在住または岡谷市に関わる題材を扱う若手作家やグループを公募し、選考の上、1名または1グループの作品を展示する。 館との共同により、作品や展示方法などのアドバイスをを行い、今後の若手作家の活動を支援する。	178
美術考古館 特別企画展開催事業	・「武井直也没後80年 彫刻の系譜」（仮称） 岡谷市出身の彫刻家、武井直也氏の没後80年にあたり、本人や後進の諏訪地域の彫刻家たちの作品を集めた展示会を開催し、近代彫刻の系譜をたどる。 ・「からくりとコラージュの世界」（仮称） クラフト作家の藤森和義氏とイラストレーターの平林義男氏の二人の特徴を活かした展示を開催し、大人から子どもまで楽しめる展示を通して、諏訪郡の魅力ある作家とその作品を紹介する。 ・「今に生きる縄文」（仮称） 現存作家から縄文をモチーフとした絵画や工芸などの作品を借用し、「縄文」というテーマに対する各作家による表現の違いや、現代と原始の芸術を紹介する展示会を開催するとともに、市内出土の縄文遺物が認定を受けた日本遺産のPRも行う。	1,330

第10款 第4項 第5目 生涯学習活動センター費 [予算書 P168～P171]
【生涯学習活動センター】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
豊かな人生を紡ぐ “岡谷学”講座	「岡谷市学びの紡ぎ応援プラン」に基づき、岡谷市の歴史や文化に関する講座を開催する。講座を通して得られた知識や、ふるさとへの誇りを若い世代に伝承し、文化の継承に役立てる。	63
〔新〕 岡谷市リーダーズ倶楽部 発足20周年記念番組制作 業務負担金	岡谷市リーダーズ倶楽部発足20周年を記念したテレビ番組を、岡谷市子ども会育成連絡協議会と共同で制作する。野外活動や通学合宿など、これまでの活動を30分にまとめた番組とする予定。	385

第10款 第4項 第6目 図書館費 [予算書 P170～P171]
【図書館】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
〔新〕 ファーストチョイスブック (セカンドブック)事業	ファーストブックプレゼント事業に続く取組として、3歳児を対象にイラスト付きの図書館利用カードをプレゼントし、初めて自分で本を選び借りる機会と楽しみを創出する。	38

第10款 第4項 第7目 文化財保護費 [予算書 P170～P173]
【美術考古館】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
旧林家住宅保存改修事業	国指定重要文化財の保存と、安全な公開・活用をするため、老朽化した屋根の修繕等を行う。	3,400
遺跡緊急発掘事業	諏訪湖スマートインターチェンジ建設予定地が埋蔵文化財包蔵地内であるため、工事に先立って遺跡発掘調査を行うほか、個人住宅建設に伴い、必要な場合に遺跡発掘調査を行う。	41,239

第10款 第5項 第2目 体育施設費

[予算書 P176～P177]

【スポーツ振興課】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
〔新〕スポーツ施設整備事業	昭和56年3月に竣工した岡谷市民水泳プールは、建設から30年以上が経過した施設であるため、屋根や外壁等のほか施設設備等も含めた劣化調査を実施し、長寿命化に向けた取組の推進を図る。 ・市民プール劣化調査業務委託料 1,289千円 《財源留保》 ・市民プール改修工事実施設計業務委託料 4,900千円	6,189

第10款 第5項 第3目 スポーツ振興費

[予算書 P176～P177]

【スポーツ振興課】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
スポーツ&健康 高齢者 運動促進事業	4月、7月、10月、1月の第3木曜日（年4回）を、「元気いきいき岡谷シニアスポーツデー」とし、65歳以上の高齢者を対象に市民総合体育館の一部を無料開放する。 また、今まで運動やスポーツに取り組んでいない方でも安心して来館し、運動やスポーツに親しめるようサポート面で、指定管理者（スポーツトレーナー）とも連携し実施する。 更には、健康推進課の「健康とお口の相談室」等を同時開催し、健康に対する意識の向上を図る。 ・シニアスポーツデー消耗品	50

スポーツ大会開催事業	市民一人ひとりがスポーツを通じ、健康で明るく生きがいのある市民生活を送るとともに、体力の向上・スポーツ人口の拡大・競技力の向上を図るため、各種スポーツ大会を開催する。 ・スポーツ大会委託料	2, 8 2 4
スポーツきっかけづくり事業	各種スポーツ教室や家族で体験できるファミリースポーツプログラムを実施し、スポーツを気軽に行うきっかけづくりの場や情報を提供し、市民ひとり1スポーツの実現や生涯スポーツの普及をめざす。 ・おかやファミリースポーツプログラム委託料 507 千円 ・スポーツ教室委託料 2, 657 千円	3, 1 6 4
おかやキッズ運動大好き事業	市内全小学校1・2年生の体育授業へ専門指導員を派遣するとともに、小学校の教職員を対象とした指導者講習会を開催する「体力アッププログラム」を実施する。また、児童と生徒が実施する体力テストの結果を分析し、各小学校の課題の解決に向けた提案を行う体力向上プラン支援事業を実施する。 ステップアップ事業として、運動に苦手意識がある小学生を対象とする「おかや小学生体育塾」も実施し、遊びを通じた運動能力の向上と運動が好きな子どもの育成を図る。 ・おかやキッズ体力アッププログラム委託料 1, 578 千円 (体力アッププログラム事業 1, 424 千円) (体力向上プラン支援事業 154 千円) ・おかや小学生体育塾委託料 816 千円	2, 3 9 4

おかやスケート振興事業	岡谷市のスケート文化を将来に継承するとともに、競技人口の拡大及び競技力向上を図るため、各種スケート教室や氷上運動会等を実施する。 ・需用費 216 千円 ・スケート教室委託料 2,939 千円 ・会場借上料 676 千円	3, 8 3 1
[拡充] スポーツ振興事業	岡谷市の体育・スポーツの振興を図るため、スポーツ活動を行う（公財）岡谷市体育協会に対して、加盟競技団体への支援及び競技力の向上、各種スポーツ大会、スポーツ教室等が円滑に実施できるよう事業費への補助を行う。 ・スポーツ振興事業補助金（事業費の 1/3 以内）	1, 2 0 0

【令和元年度からの繰越事業】

第10款 第2項 及び 第3項（小学校費、中学校費）

【教育総務課】

事業名	事業内容	予算額
〔令和元年度繰越事業〕 岡谷東部中学校長寿命化大規模改修事業	・「岡谷市魅力と活力ある学校づくり推進プラン（ハード整備版）」に基づき、学校施設の長寿命化大規模改修を計画的に進める。 岡谷東部中学校 管理教室棟	155,455 (繰越明許費)
〔令和元年度繰越事業〕 小中学校トイレ洋式化改修事業	・児童生徒が安全で安心して学習できる学習環境をめざし、学校トイレの洋式化改修を計画的に進める。 改修箇所 川岸小学校	20,000 (繰越明許費)
〔令和元年度繰越事業〕 小中学校防火設備修繕工事	・令和元年度に実施した防火設備点検により修繕が必要となった防火扉、防火シャッター等の防火設備に関する修繕工事を行う。 小学校 5校 7,340 千円 (川岸小、神明小、小井川小 岡谷田中小、長地小) 中学校 4校 4,094 千円 (西部中、北部中、南部中、 東部中)	11,434 (繰越明許費)
〔令和元年度繰越事業〕 GIGA スクール構想に基づく 学校 ICT 環境整備事業	・国の GIGA スクール構想に基づき個別最適化された教育 ICT 環境の実現をめざして、校内ネットワーク環境等の整備を進める。 小学校 82,200 千円 中学校 42,800 千円	125,000 (繰越明許費)

第 10 款 第 4 項（社会教育費）

【生涯学習課】

事業名	事業内容	予算額
〔令和元年度繰越事業〕 市立岡谷図書館防火設備修繕工事	・令和元年度に実施した防火設備点検により修繕が必要となった防火扉、防火シャッター等の防火設備の修繕工事を行う。 市立岡谷図書館 2,068 千円	2, 0 6 8 (繰越明許費)
〔令和元年度繰越事業〕 旧山一林組製糸事務所窓枠改修工事	・国の登録有形文化財である旧山一林組製糸事務所について、老朽化に伴う安全対策として窓枠等の改修工事を行う。	9, 0 0 0 (繰越明許費)

第 10 款 第 5 項（保健体育費）

【スポーツ振興課】

事業名	事業内容	予算額
〔令和元年度繰越事業〕 岡谷市民総合体育館防火設備修繕工事	・令和元年度に実施した防火設備点検により修繕が必要となった防火扉、防火シャッター等の防火設備の修繕工事を行う。 岡谷市民総合体育館（東体育館） 2,400 千円	2, 4 0 0 (繰越明許費)